

おぜがはら ひうちがたけ
コース 19 尾瀬ヶ原と燧ヶ岳

リーダー CL N/S SL E/S
 実施日 平成25年7月5日(金) 雨のち曇り 6日(土) 曇り
 参加者 19(男性 6 女性 13)
 グレード C上
 コースポイント

ポイント	到着時間	出発時間	備考
5日 秋葉区役所前		6:00	新津駅西口経由 関越道沼田 IC
鳩待峠	10:00	10:20	生憎雨天、雨具で身を固めて出発
山ノ鼻	11:30	12:20	VC 見学。大雨のため早昼食
牛首	13:20	13:30	湿原曇り、花々を探索。ヨッピー吊橋へ
6日 第二長蔵小屋	15:35	6:00	6日曇り、登山は体力の消耗が少なくさせてくれる。
柴安嶮(しばやすぐら)	10:10	10:18	燧ヶ岳最高点 2,356m。多くの登山者と賑わう。
俎嶮(まないたぐら)	10:52	11:30	強風を避け、岩陰で尾瀬山系を見ながら昼食
熊沢田代	12:40	13:00	下り 300m 位の雪渓を慎重に下山
尾瀬御池	14:50	16:00	御池ロッジで入浴。磐越道新鶴 IC
秋葉区役所前	20:00		新津駅西口

山行等概要(幹事のコメント)

- 尾瀬ヶ原は雨にも関わらず小中学生 300 名程またツアー、登山者と賑わっていた。
- 湿原ではコバイケイソウの群落が素晴らしく、春と夏の花々が見られた。ミズバショウ、ワタスゲ、ニッコウキスゲ、トキソウ、ミツガシワ、タテヤマリンドウ、ヒメシャクナゲ、ウラジロヨウラク、ヒオウギアヤメ、カキツバタ、ハクサンチドリ、ヒツジグサ、モウセンゴケ、オゼタイゲキ等々。明日登る燧ヶ岳の山頂が雲に覆われ通し。
- 燧ヶ岳へは、ブナ林、長いぬかるんだ道には、



牛首にて。燧ヶ岳をバックに

ツバメオモト、トガクシショウマ、サンカヨウ、タケシマランなど見られ、急な登りには気力がみなぎるよう奮い立たせてくれた。

- 柴安嶮、俎嶮の山頂からの眺望は良く、越後三山、会津駒ヶ岳、上州武尊山、至仏山、尾瀬ヶ原と満喫できた。
- 全員完登でき感謝！！



柴安嶮 2,356m にて

「尾瀬ヶ原と燧ヶ岳山行に参加して」

(1553) W/T

7月5日 新津 6:00 出発

朝から雨、ミズバショウには遅く、ニッコウキスゲには早く、梅雨の季節に登るのは始めてで、どんな花が咲いているか期待しながらバスで4時間、鳩待峠10時前に着く

ドシャブリの雨仕度もバスの内、雨の登山はいやだな~と思いながら10時から歩き始め、少し歩くと私の不安は、どこかに飛んでしまいました、大きな手を広げてようこそ私たちの楽園にと歓迎された気分になりました。後ろを見ると至仏山、前は燧ヶ岳、遠くを見るとニッコウキスゲが花の妖精の様に咲いて、ワタスゲが楽しそうに踊って、コバイケイソウがそんな花をやさしそうに眺めている様に見えました(尾瀬ヶ原が真っ白くなる位コバイケイソウが咲いていました)、足元を見るとサワランが真っ赤な色をして下を見ていてトキソウはピンク色でやさしそうに咲いています。そこに私もいるといわんばかりに姫シャクナゲが一面に咲いていました。そんな事を思いながら歩いていたら第二長蔵小屋に着く。

お風呂に入って、美味しい食事をいただいて明日晴れることを祈って就寝しました。



コバイケイソウの群生



ニッコウキスゲ

ワタスゲ

サワラン

トキソウ

姫シャクナゲ

6日(土曜)

祈りが届いたのか天候は快晴。

5時出発見晴新道から頂上をめざす。最初から急登、足元も悪く登りづらい所がまた花、花でした。ツバメオモトは登り口から、白く可憐な姿を見せてくれました。



ツバメオモト

登り疲れた私を癒してくれたトガクシショウマに出会いました。ピンク色をした可憐で優しくなはなでした。

頂上は360度大パノラマ、越後の山々、関東の山々素晴らしい景色でした。



尾瀬沼



会津駒ヶ岳を望む



キヌガサソウ

下りは御池の長丁場で足がガクガクした頃キヌガサソウが私達を励ましてくれました。

山野草の貴婦人と言われるくらい凛として品があって、素晴らしい花でした。皆の足並みもそろって、予定より30分早く下りる事ができました。

思い出に残る楽しい山行でした。

尾瀬ヶ原



燧ヶ岳



急な登りが続く



俎崙山頂



強風の俎崙山頂にて



尾瀬沼



雪溪を慎重に下る



熊沢田代へ

